

令和5年度 シラバス 教科 芸術 科目 音楽 I (2023)

科目の目標	幅広い活動を通じて、音楽を愛好する心情を育てるとともに感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。		
履修学年	1 学年	学科・コース	普通科・理数科
単位数	2 単位	授業形態	一斉授業
教科書	MOUSA 1 (教育芸術社)	副教材等	なし(必要に応じて楽譜・プリント等を配布)
担当者	山 岸 久 生		

1 学習の目標

- ①音楽を愛好し音楽文化を尊重する態度を身につける。②表現を重視した音楽活動を工夫する。  
③創造的な表現をするための技術と知識を身につける。④音楽の多様な演奏形態を学ぶ。

学習内容と進め方

- (1) 表現 ①歌唱 ②器楽 (2) 楽典 (3) 音楽史と鑑賞

2 学習の留意点

(1) 表現

- ①歌唱…歌詞および曲想の把握と表現(斉唱・合唱・独唱)  
②器楽…楽曲の構成および曲想の把握と表現  
③楽典…楽典の基礎および楽譜の仕組みの理解

(2) 音楽史と鑑賞

- ①音楽史…楽曲の創作背景と当時の歴史・文化等の関わり  
②鑑賞…様々な演奏の鑑賞(楽曲、楽器、演奏形態等)

3 評価の観点/函中コンピテンシー(育成を目指す資質・能力 ○は特にあてはまる項目)

評価の観点	評価規準	函中コンピテンシー				主な評価の場面
		傾聴力	思考力	協働力	先見力	
知識・技能	1.音楽についての興味関心を高め、楽曲や作曲家、時代、文化背景等を的確に理解する。 2.継続した実技練習の積み重ねにより、高度な技術と音楽表現を身につける。	○	○	○	○	・授業の取組状況 ・歌唱および器楽の実技試験と練習状況 ・ワークシートの提出状況・記載内容
思考・判断・表現	1.音楽に対する理解を深め、歌詞や曲想などを理解した的確な自己表現を行う。 2.他パートの音を聴きながらバランスや表情等を考えた適切な音楽表現を行う。	○	○	○		・授業の取組状況 ・ワークシートの取組状況・記載内容 ・楽曲の演奏表現
主体的に学習に取り組む態度	意欲的自主的に授業に取り組むとともに、芸術文化を涵養する態度と能力を身につける。	○	○		○	・授業並びに練習への取組状況 ・ワークシートの提出状況・記載内容

4 評価・評定

達成度	評価・評定
特に高い程度に達成	5
高い程度に達成	4
おおむね達成	3
やや不十分	2
不十分	1

5段階で評価します。

- ・1・2年生・・・前期末考査後に「評価」、学年末に1年間の「評定」がつきます。
- ・3年生・・・定期考査後に「仮評定」、学年末に1年間の「評定」がつきます。

\*評定が1の場合、単位の修得は認められません。

\*観点別評価はA、B、Cの3段階で評価します。

学期	月	章・節	配当時間	主な指導内容	考查・行事等
前	4	歌唱 発声の基礎練習 斉唱と簡単な合唱	4	発声練習 ブレス練習 ♪校歌 ハーモニー練習 ♪翼をください ♪ふるさと ♪Hey Jude ほか	校歌練習
	5	歌唱 アンケートによる合唱 楽典の基礎、楽譜の理解、写譜	6	♪小さな空 ♪見上げてごらん ♪心の瞳 ♪虹 楽譜について、音符、記号 ほか	
	6	合唱 混声三部合唱（継続） 混声四部合唱 歌唱 世界の歌(イタリア語の歌)	8	♪心の瞳 ♪虹 ♪校歌(混声四部) ♪大地讃頌 ♪O Sole mio ♪Caro mio ben	実技試験 (歌唱)
期	7	合唱 混声合唱（継続） 歌唱 世界の歌（ドイツ語の歌） 第1回合唱発表会(昼休み・生徒ホール)	3	♪校歌 ♪虹 ♪大地讃頌 ♪ウェルナー、シューベルト「野ばら」 (発表予定) ♪虹 ♪校歌	合唱発表
	8	合唱 混声四部合唱 ドイツ・リート鑑賞 ギターの基礎練習	3	♪信じる ♪「魔王」楽典分析と鑑賞 ほか ♪ハ長調音階練習 ♪ふるさと	
	9	合唱 混声四部合唱（継続） 器楽 ギターの練習（継続） 音楽史 バロックの音楽	6	♪信じる ♪エーデルワイス ♪メヌエット ♪バッハ:トッカータとフーガ ほか	実技試験 (歌唱)
後	10	歌唱・混声四部合唱（継続） 器楽 ギターの練習（選択曲）	6	♪信じる ♪虹の彼方に ♪人生のメロゴランド	実技試験 (ギター)
	11	第2回合唱発表会(昼休み・生徒ホール) 歌唱 映画の音楽(鑑賞と歌唱) リコーダーの基礎練習	4	(合唱発表) ♪信じる ♪校歌 ♪A Whole New World(アラジン) ♪Yesterday ♪星に願いを	合唱発表
	12	リコーダーの練習（選択曲） ※4枚のプリント約20曲から選択 ビートルズについて	4	♪Yesterday（選択曲）♪風の丘、 メヌエット ♪風の通り道 ほか DVD「ビートルズ・アンソロジー」より	実技試験 (リコーダー)
期	1	リコーダー練習（選択曲） 音楽史 交響曲の鑑賞	3	♪（選択曲継続練習） ♪モーツァルト:交響曲第40番ト短調 ♪ベートーヴェン「運命」第1楽章 ほか	
	2	リコーダー練習（選択曲） 器楽合奏練習(リコーダー、キーボード他)	4	♪（選択曲継続練習） ♪器楽合奏「Hey Jude」練習	実技試験 (リコーダー)
	3	器楽合奏発表 1年間のまとめ(DVD視聴) 「歌を歌うことの意味を考えよう」	3	♪器楽合奏「Hey Jude」発表 テーマ「歌を歌うということは」 ～文化と伝統について考える～	
摘要	※本授業計画は、2020年以降の新型コロナウイルスによる制約下での実施内容を元に、実施できなかった合唱やリコーダーを組み入れて作成したものです。感染状況は下火になってきたとはいえ見通しは不透明で、授業は随時状況を見ながら実施することになります。昨今様々な面で緩和が進んできてはいますが、実技に関わる制約は存在するため、この形で実施できない可能性があります。(2023年4月)				

6 評価規準

単元（学習のまとまり）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○歌唱・合唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい音程と適切な表情で演奏している</li> <li>・他パートの音を聴きバランス等を考えながら演奏している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜の指示や曲想を把握し、楽曲の構成を理解しながら適切に表現している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して取り組んでいる</li> <li>・他パートの音を聴き配慮しながら合唱表現に取り組んでいる</li> </ul>
○器楽（ギター） ○器楽（リコーダー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいポジションを適切な運指で押さえ、美しい音で表現している</li> <li>・テンポやリズムが正しく演奏されている</li> <li>・伸びやかで個性豊かに演奏されている</li> <li>・（選択曲）自分の演奏技術に合わせて適切に選曲している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜の指示や曲想を把握し、楽曲の構成を理解しながら適切に表現している</li> <li>・表現を工夫ながら演奏している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して取り組んでいる</li> <li>・練習の振り返りシートが適切に記入され、次時の目標が明確になっている</li> </ul>
○楽典の基礎・楽譜の理解・写譜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜の仕組みや構成、基本的な音楽用語等が理解できている</li> <li>・正確かつ丁寧に楽譜が書かれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要事項を理解している</li> <li>・適切なバランスで丁寧に楽譜を作成している</li> <li>・音楽記号の意味や演奏の順番を理解している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して取り組んでいる</li> <li>・記載内容が正確である</li> <li>・時間内に書き上げている</li> </ul>
○音楽史と鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽史の学習に必要な知識を理解している</li> <li>・視聴した演奏から音楽の特徴や音楽を形作る様々な要素を聴き取ることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界史との関連を踏まえ当時の文化背景を理解している</li> <li>・当時の楽器や作曲家の活動に関心を持ち理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して取り組んでいる</li> <li>・音楽の特徴や楽器・演奏形態の個性ならびに表現内容を的確に聴き取っており、記載内容が適切かつ個性がある</li> </ul>